

今のうちに地震時の自宅が安全かどうかを確認しましょう！



[やお防災マップ](#)

検索

## 自宅の確認及び避難行動判定フロー

スタート!

自宅

地震発生!

わが家で被災し自宅が危険ですか？

いいえ

はい

一時避難場所(指定緊急避難場所)

一時的に避難するための場所。  
市が指定した学校、公園など。

広域避難場所

市が指定した避難場所。  
大災害でも多くの人数が収容できる場所。

自宅・周辺が安全になった

自宅以外に避難場所がありますか？

いいえ

指定避難所

主に学校など。多くの人数が収容でき、長期間生活できる設備がある施設。

はい

その他の避難先など

身寄りを頼る

親せき・知人宅

身近な親せきや知人を頼って、避難生活をする。

車での避難生活

避難所に入れない、自宅に戻れない場合、避難所にいなくても支援は受けられる。

ホテル・旅館

宿泊可能かどうか確認する。

自宅・周辺が安全で住める状態になりましたか？

はい

いいえ

自宅

プライバシーが守れるなど、精神的な負担が少なくなる。  
水道・電気・ガスが使えない場合は、避難所などでの炊き出しや、仮設トイレの利用が可能。自治体からの情報に注意する。

仮設住宅・公営住宅など

生活再建の場として提供される住宅のこと。  
居住期限は原則2年。

- ・1981年(昭和56年)6月を境に家の耐震基準は大きく変わっており、それ以前に建てられた家は、大規模な地震に対して倒壊の可能性が高いといわれています。
- ・ご自宅の建築年月日を確認しましょう。

[【八尾市耐震補助制度】](#)



または



👉 日ごろから水・食糧など十分な備えに努めましょう!